



ぶんせき11月号 (11/5発行)

特集

「生命現象の“見える化”を支える分析化学」

広告ご掲載のお願い

2020年9月

公益社団法人 日本分析化学会

拝啓 時下益々ご清栄の段、大慶に存じます。

平素より本会事業に関しまして、並々ならぬご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ご存知のように本会発刊の月刊「ぶんせき」誌は、総合学術雑誌として、理・工・薬・医・農の研究者、企業、大学、官公庁など約8,000人の会員読者に広く配布され、掲載広告も豊富な情報源として高い評価をえています。また、会員に長く保存され、何度も活用されることも大きな特長です。

本誌11月号において、特集「生命現象の“見える化”を支える分析化学」を掲載致します。

“見えなかったものを見るようにする”、“測れなかったものを測れるようにする”は分析化学研究の根幹です。計測手法の革新と解析手法の確立によって、新たな化学現象の発見や反応メカニズムが解明されてきました。近年、生命現象は DNA の遺伝情報をもとにしたタンパク質合成による遺伝子の発現というイメージが一般にも広がるとともに、細胞と細胞、あるいは臓器と臓器がさまざまな物質伝達を介して相互作用していることが明らかになっています。これらの生命現象の解明にも分析化学的アプローチによる“可視化”が大きく貢献してきました。これまで以上に、生体内の多様な物質の網羅的分析や時系列分析を通じた生命現象の理解が望まれています。

現代においても常に新しい分子設計や分析方法に関する研究成果が絶えず報告され続けており、その発展には目覚ましいものがあります。“見える化”とは広義には“可視化”と同義ですが、生命科学や医療診断においては、可視化された分析データとその網羅的解析や時系列分析に基づいて早期発見・治療に役立てることが含まれます。そこで、本特集では、生命現象の解明や医療診断の見える化を支える分析技術におけるここ数年の進歩について取り上げたいと考えています。これまでに困難であった病巣を可視化する新規プローブ分子の開発や症状を視覚化するイメージング技術、複雑なデータセットから潜在的な疾病の予測や予防に寄与するデータ解析など、基礎研究から臨床診断まで幅広くご紹介していただきたく企画いたしました。

つきましては、この機会に是非とも貴社広告をご掲載いただき、企画内容の充実にご協力頂きたくお願い申し上げます。

敬具

近赤外を用いた光学イメージングによる深部癌検出	曾我公平	東京理科大学
核医学イメージングと光治療	小川美香子	北海道大学
LCMS-IT-TOFを用いた腎疾患関連バイオマーカーの探索	松村有里子	東京医療保険大
網羅的代謝物解析によるがん診断法の開発	吉田優	神戸大医
細胞の刺激応答性の観察	中西淳	物質・材料研究機構
RNA イメージング	佐藤雄介・西澤精一	東北大理
バイオミネラリゼーション	豊福高志	海洋研究開発機構
微量金属の代謝と制御機構	田中 佑樹	千葉大学
癌検出蛍光プローブの開発	浦野泰照	東京大学

掲載内容は、変更となる場合がございますので、ご了承下さい。

◆ 掲 載 要 項 ◆

募 集 媒 体 ぶんせき11月号 (11/5発行)
発 行 部 数 8,000部
本 の サ イ ズ A4判 (天地297mm×左右210mm)

広告サイズ		掲載料金 (消費税別)	入稿形態
前付・カラー・1P	天地260mm×左右180mm	¥220,000	完全データ (出力見本添付)
前付・1色・1P		¥130,000	
後付・1色・1/2P	天地125mm×左右180mm	¥70,000	

※前付カラー広告は、裁ち落とし(天地297mm×210mm)でのご掲載も可能です。

※他の頁設定もごさいます。ご相談下さい。(詳細は、弊社ホームページよりご確認もできます。)

※広告データ製作費は別途ご請求させていただきます。

申 込 締 切 9/30 (木)
原 稿 締 切 10/6 (水)

広告掲載のお問い合わせ・お申込み



株式会社 明 報 社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-4 友野本社ビル
TEL (03) 3546-1337 FAX (03) 3546-6306
E-mail info@meihosha.co.jp
HP www.meihosha.co.jp

ぶんせき11月号「生命現象の“見える化”を支える分析化学」 広告掲載申込書

(株)明報社 御中

年 月 日

下記の通り、広告掲載を申込み致します。

掲載頁・サイズ	
掲載料金 (税別)	

貴社名	
部署・ご担当者名	
ご住所	〒
ご連絡先	TEL : FAX :
E-Mail	